



2026年3月2日

各位

会社名 住友ファーマ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 木村 徹  
 (コード:4506 プライム市場)  
 問合せ先 コーポレートガバナンス部長 木野 孝一  
<https://contact.sumitomo-pharma.co.jp/form/pub/inquiry/jp>

### 2026年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2025年10月31日に公表した2026年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

#### 1. 2026年3月期通期連結業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上収益	コア 営業利益	営業利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	429,000	97,000	98,000	92,000	231.57
今回修正予想(B)	449,000	107,000	108,000	102,000	256.74
増減額(B-A)	20,000	10,000	10,000	10,000	—
増減率(%)	4.7	10.3	10.2	10.9	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	398,832	43,153	28,804	23,634	59.49

(注)コア営業利益は、当社独自の業績管理指標として設定しているものであり、営業利益から一部の項目を除外したものととなります。除外する主なものは、減損損失、事業構造改善費用、条件付対価公正価値の変動額等です。

#### 2. 修正の理由

今回修正予想においては、通期の想定為替レート(期中平均為替レート)を前回発表予想の1米ドル145.0円から150.0円に見直しました。

売上収益は、北米セグメントにおいて過活動膀胱治療剤「ジェムテサ」等の販売が想定を上回っていることや、円安による増加影響もあることから、前回発表予想から200億円増の4,490億円に修正しました。

コア営業利益は、増収による売上総利益の増加に加え、販売費及び一般管理費や研究開発費が、円安による増加影響を除くと前回発表予想をやや下回る見込みであることから、前回発表予想から100億円増の1,070億円に修正しました。

コア営業利益の増加により前回発表予想から、営業利益は100億円増の1,080億円に、親会社の所有者に帰属する当期利益は、100億円増の1,020億円に修正しました。

(注)本プレスリリースに含まれる将来の予測等に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しています。したがって、業績・その他の将来の予測等に関する事項は、今後さまざまな要因によって本リリースの記載内容と大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上